

多様な人とかかわる中で、自他のよさを認め合い、協調して学び、新たな自分を発見できる子どもの育成

<b>学校通信</b> <b>ひがしやま 第31号</b>	発行日 令和6年7月4日(木) 発行者 別府市立東山幼稚園 別府市立東山小学校 別府市立東山中学校 校(園)長 谷川 芳明
----------------------------------	---------------------------------------------------------------------------

## ○児童との面談にて。

- ・幼稚園から中学校まで全員の名前が言える。
- ・けんかはたまにするけど仲は良い。
- ・他校の友人に「この学校にきたらいい」と言ったことがある。
- ・本が好き。想像するのが好き。
- ・(スポーツ等)学校以外で夢中になって取り組んでいることがある。
- ・(宿題など)やらなければならないことは、先にやってしまうようにしている。
- ・(指導において)「叱る」のと「怒る」のはちがうし、「優しい(甘いに近いニュアンス)」だけでは(経験から)だめだと思う。
- ・(指導が)みんなのことを先(第一)に考えている。話ができる。(私たちを)見守る作戦。
- ・今年は理科が面白い。なお、「授業は何が好き?」という問いの回答は「図工!」が多かった気がします。なんとなくわかる気がします。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

## ○「大分県こどもの生活実態調査」の実施について。

大分県及び大分県教育委員会が上記調査(無記名)を実施します。

- 1 目的:(1)子どもの生活状況やヤングケアラーの実態把握。(2)子どもや保護者の生活実態調査。
- 2 アンケート調査対象:(1)県内全ての小学校5年生から高校3年生までの児童生徒。(2)小学校5年生及び中学校2年生の保護者。
- 3 調査方法:(1)児童生徒は一人一台タブレットを活用、学校(必要に応じて家庭)でWEBで調査に回答。(2)保護者の方はお手持ちのスマートフォン・PCを使用し、児童生徒が持ち帰る調査票に記載の二次元コードを読み取り、回答。
- 4 実施期間:7月19日(金)までに回答願います。

趣旨をご理解の上、ご協力よろしく願います。なお、ご不明な点などありましたら、アンケート用紙に記載されている問い合わせ先へご連絡いただきますようお願いいたします。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

## ○夏休みの過ごし方について。

7月2日(火)全校朝会にて「夏休みは意外と早く終わるよ。一つでも何か目標をたててみてね」「例えば本を10冊読む!とか面談で料理が得意(興味がある)と言った人は、料理のレパートリーを増やしてみるとか」と何かしら「目標をたてる」といった話をしました。夏休みとはいえ、子どもも保護者も何かと忙しいと思います。可能な範囲で「この夏に、何か一つ」と言った「目標設定」の話題をご家庭でされてみてはいかがでしょうか。